

11月の星空まつぶ

【11月中旬、午後8時頃に見える星空】

この時季、東の空から「すばる」と呼ぶ星たちが昇って来ておる。先ごろ亡くなった谷村新司(*)の代表曲「昴」(すばる)は、この星たちの姿を思い浮かべばせる。星じいもカラオケで大合唱をしたもんじや。そんな星たちに会いに行こう！

●カストル

●ホミリーは、そんな歌があるの知らないけど、その星たちは、どこにあるの？

『美しきもの』「すばる」を見つけよう!!

東の空に目を向けてみよう。ゴチャツと小さくかたまつた星の姿が見える。ポインターでこの星の集まりを示して谷村新司の名前を言うと、皆さん直ぐに「すばる」だと答が返って来る。そんな「すばる」の輝きを、ぜひ心に焼き付けて欲しい。どこにあるかと言うと、まつぶにM45と記したところ。見つけられたかな？星座で言うと、おうし座の首辺りに輝いている。「プレアデス星団」ともいうが、「すばる」はれっきとした日本語。今から1,000年ほど前の女流作家清少納言の随筆「枕草子」に、その名が記されておる。夜空に輝く星の中で、『美しきもの』の一番はこの「すばる」だとか！

また、「昴」の歌詞が何を伝えようとしているのか、秋の夜空に想いを馳せてみては如何かな？すばる(プレアデス星団)は、5~6千万年前に生まれた120個ほどの若い星たちの集団。400光年ほど彼方に輝いておる。

M31 アンドロメダ銀河
M45 すばる(プレアデス星団)

2023.11
星爺(ほじい)

=11月の流れ星ごあんなーい=

① おうし座北流星群

(出現期間は10月中旬頃から11月末頃)
極大日(*)は、13日09時頃なので、12日~13日の夜が狙い目。出現数は、1時間あたり10個以下と少ないが、13日は新月であり、最高の観察条件で楽しめる。明るい流れ星が多く、火球が見られるのも特徴。

② しし座流星群

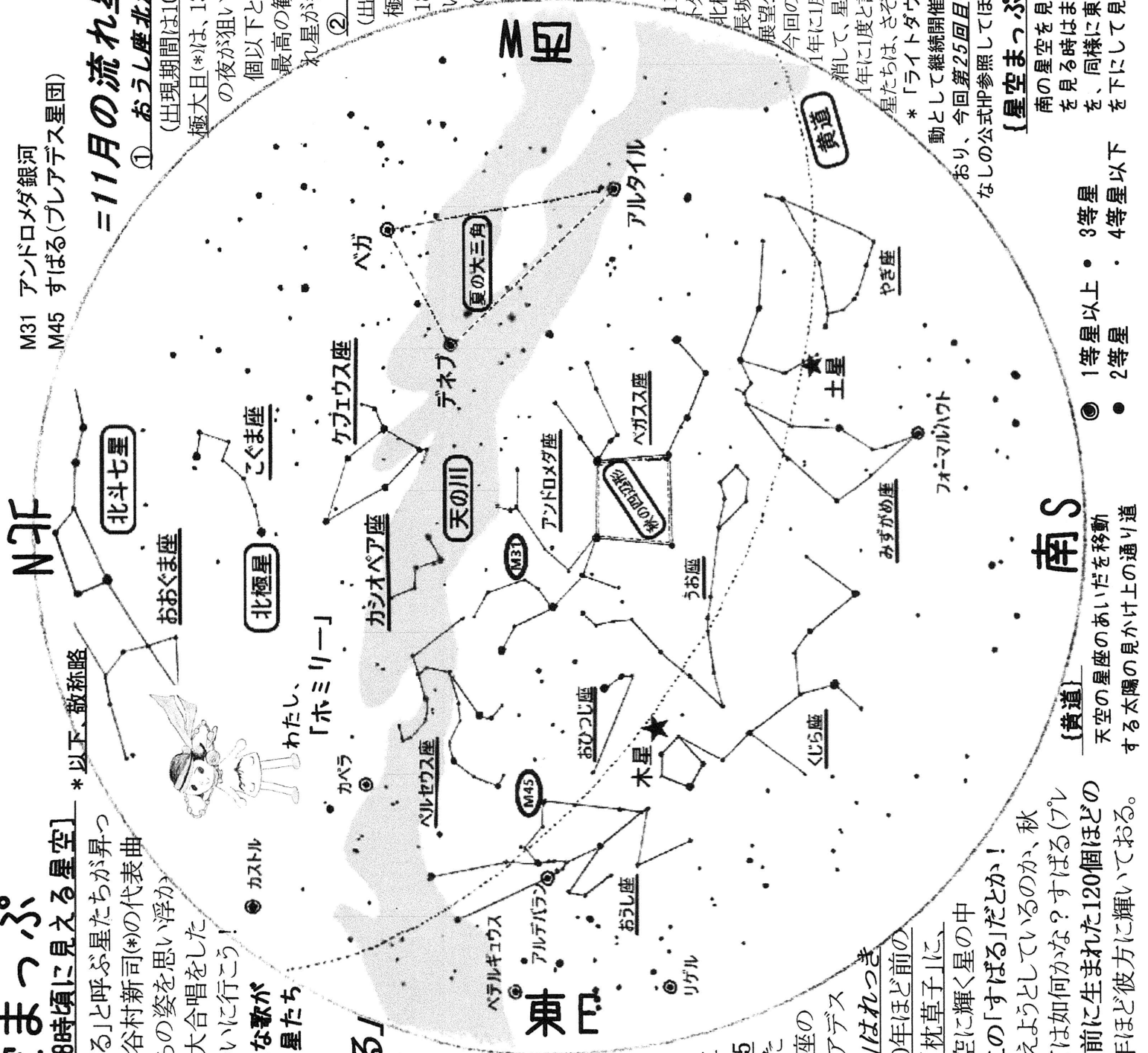
(出現期間は11月5日から11月25日頃)
極大日は、18日14時頃。見頃は18日未明だが、20時過ぎには細い月も沈み、月明りの無い最高の観測条件で楽しめそうじやな。
*極大日：流星群の活動が、最も活発になる日(流れ星が一番たくさん見られる)
[3大流星群の「ふたご座流星群」は12月15日が極大日]

三ライトダウンやまなし2023

【消灯時間は、午後8時~9時】
11月4日(土)、山梨県内各地で「ライトダウンやまなし2023」が開催される。北杜市周辺では「泉小学校グラウンド、長坂コミュニティ・ステーション及び銀河鉄道展望公園(韮崎市)」の3か所が会場。
今回のテーマは「~同じ宙(そら)の下で~」。1年に1度、1時間だけ、身の回りの明かりを消して、星空を見上げてみようではないか！1年に1度と言わず、余計な灯りは消してみよう。星たちは、さぞかし大喜び間違いないじやな。
*「ライトダウンやまなし」は、ライトダウン活動として継続開催する全国で最も長い歴史を持っており、今回第25回目を迎える。詳細はライトダウンやまなしの公式HP参照してほしい。

【星空まつぶの見方】

南の星空を見上げる時は「南」を下に、北を見る時はまっぶをさかさまにして「北」を、同様に東の空は「東」、西の空は「西」を下にして見上げてね！



南S

【黄道】
天空の星座のあいだを移動する太陽の見かけ上の通り道

- 1等星以上
- 3等星
- 2等星
- 4等星以下